

平成 30 年度川崎町社会福祉協議会事業報告

総 括

地域福祉を推進する中核的な団体として「誰もが自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本に地域福祉事業・介護サービス事業に取り組みました。平成 30 年度は、日常生活総合支援事業での支え合い・助け合い活動の報告会を 9 地域で実施し、地域の宝さがしとしてグループワークを行いました。またふれあいネットワーク事業運営委員会の代表委員を選出していただきました。

社会福祉充実計画においては、職員の待遇改善として正職員化を図り事業への安定に向けた取り組みを行いました。職員の人材確保については、必要人数の職員確保が難しく、利用者の増加に結びつくことが出来ませんでした。補充確保として、新卒者の募集採用等を含め、ハローワークを通し有資格者の確保対策を講じているところです。

事業計画で示した 3 つの重点目標については、本会が目指す目標に向かって、具体的な事業実施項目を掲げ次のとおり活動を展開してきました。

1. 地域福祉活動計画の策定

川崎町地域福祉計画の基本理念は「自然と共生したホットなまち」を掲げ、「少子高齢化に対応した生活支援」と「住民協働による自立したまちづくり」を実現するため、地域福祉の基本方針を定めました。策定委員会の開催については、職員不足の影響もあり、資料作成の準備が整わず、策定委員会を開催することができませんでした。次年度において、「地域福祉活動計画」の策定に向け、策定委員会の開催に努めます。

2. 地域福祉活動の推進

日常生活総合支援事業においては、ふれあいネットワーク事業を展開しており、事業活動の報告会を各地域に分かれ実施しました。支え合い活動の必要性や、「地域の宝探し」と題しグループワークしながらそれぞれの地域での活動や特徴などたくさん出していただきました。今後も継続しながら、地域の皆さんと支え合い活動について理解を深めていきたいと考えております。

3. 財政基盤の安定・強化

介護保険事業所においては、職員の人材確保が見込めず、利用者数の増加に至らず、財政基盤の安定を図ることが出来ませんでした。職員の処遇改善に向けた取り組みとして、平成 30 年度より社会福祉充実計画において、職員の正職員化を実施し、職員の待遇改善を図りました。また、職員休憩室を設置し、職員が働きやすい職場を目指し環境整備に努めました。

I. 地域福祉の推進

1. 地域福祉推進事業

1) 地域福祉ネットワーク事業

地域住民と関係機関との協働による支え合い事業の推進を目的に、他団体と連携協働し事業の展開を図りました。また、新規事業として、日常生活支援総合事業での、ふれあい報告会を各地域で開催しました。またコミュニケーション麻雀の推進を図りました。

事業名	実施月日	内 容	備考
①ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者 4名	活動件数 12件
②ボランティアフェスティバル	8月25日	ふれあいコンサート（川崎中学校吹奏楽部、ネオベンチャーズ）お楽しみ抽選会、にじますのつかみ取り、ゲームコーナー等、24時間テレビ募金額 107,781円、豪雨災害義援金 114,707円、個人寄付 14,500円、歳末助け合い募金 40,800円、石巻有志 20,600円	来場者： 約 300名 協力者： 125名 出演者： 28名
③サロン活動推進事業	月1回開催	ボランティア友の会による「お茶っこ飲み会」の開催	延べ： 350名
④災害時要援護者マップ作成・把握	随時	民生委員定例会時において、要援護者マップ作成・把握	
⑤安心カードの作成・配布	随時	民生委員と連携しながら一人暮らし高齢者へ安心カードの配布・把握 ・一人暮らし高齢者 174名 ・二人暮らし高齢者世帯 13世帯	
⑥認知症に関する事業への協力	年間	認知症キャラバンメイト連絡会 1回、介護予防フェスティバル 1回、認知症地域推進員連絡会議 2回、男の介護料理教室 1回	
⑦コミュニケーション麻雀の推進	随時	1) サロン活動等へ出前講座の開催。	5地域 12回
⑧広報誌の発	年間	「社協だより」広報誌年間 4回発行	

行		(No.78～No.82)	
⑨ ホームページの更新	年間	ホームページは、ブログ等で情報発信・更新	
⑩ 日常生活支援総合事業の実施	年間	1) ふれあいネットワーク事業 利用者数：11名、活動員数：15名 年間活動数：447件	
	年間	2) 活動員を対象に「ふれあいネットワーク報告会」を開催。9地域で開催し、委員を選定。	参加者：120名
	年間	3) ふれあいネットワーク事業運営委員会の開催。事業について検討・協議を行う。運営委員15名	2回
	年間	4) ふれあいミーティングを開催	2回

2) ボランティアセンター事業

ボランティアセンター事業においては、ボランティアについての相談やボランティア保険に関すること、ボラ団体等へ情報提供を行いました。また、ボラ団体等の情報交換会を開催し、横のつながりの構築を図りました。

事業名	実施月日	内 容	備考
① ボランティア団体等の調査・情報提供	随時	ボランティア団体等の調査・情報提供	団体
② ボランティアの登録と斡旋業務	随時	登録ボランティア 34名	
③ ボランティア保険受付業務	随時	ボランティア保険に関すること ・ボランティア保険加入 383名 ・行事保険加入 1件	
④ 釜房ダム周辺清掃活動協力	6月30日	川崎町の資源をいかす会主催事業への協力（釜房ダム周辺での清掃活動）	参加者：4名
⑤ 青根温泉感謝祭への協力	天候不良で中止	ボランティア友の会・柴田農林高等学校川崎校生徒よりボランティア協力	
⑥ 収集ボラ活動	随時	使用済み切手、書き損じハガキ、使用済みテレカ、ペットボトルキャップ	延べ：65件

		<p>プの取りまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用済み切手、ハガキ、使用済みテレカ等…NPO 法人誕生日ありがとう運動本部へ送付（2回） ・ペットボトルキャップ…小学校等から寄付あり 	
⑦有償ボランティア活動	随時	草刈り、窓ふき、掃除、整理整頓等の活動…12件	利用者：4名
⑧NPO・ボラ団体等情報交換会の開催	7月19日	ボラ団体等で情報交換を行った 講師：みやぎボランティア総合センター	参加者：15名
⑨災害時のネットワーク構築・災害VC運営	年間	仙台都市圏域社協災害VC協定による担当者会議2回、幹事会1回、合同研修会1回、情報伝達訓練1回	
⑩仙南地区社協連絡会	年間	仙南地区社協連絡会による総会、担当者会議1回、事務局長会議2回、研修会1回	
⑪県南地区社協連絡会	年間	県南地区社協連絡会協定による総会、事務局長会議1回、合同研修会1回	

3) 福祉教育推進事業

福祉教育推進事業では、福祉体験を通し、子ども達が人を思いやる気持ちを育んでもらおうと体験、交流会を行いました。

実施月日	学校名	内 容	備考
①キャップハンディ体験			
6月18日	富岡小学校	点字体験	3年生12名
6月25日	富岡小学校	点字体験	3年生12名
6月29日	富岡小学校	親子でキャップハンディ体験（視覚障がい体験・車イス体験）	3年生12名 保護者12名
9月13日	川崎小学校	点字体験	4年生31名
9月20日	川崎小学校	点字体験	4年生31名
11月26日	川崎小学校	視覚障がい体験・車イス体験・片マヒ体験	6年生42名
11月28日	前川小学校	福祉体験学習（視覚障がい体験、デイサービスセンター利用者との交流会）	1～2年生 7名

12月5日	前川小学校	福祉体験学習（視覚障がい体験、デイサービスセンター利用者との交流会）	3～4年生 11名
12月6日	前川小学校	福祉体験学習（聴覚障がい体験、デイサービスセンター利用者との交流会）	5～6年生 13名
12月7日	川崎小学校	親子でキャップハンディ体験（視覚障がい体験・車イス体験）	4年生 31名 保護者 31名
12月12日	第二小学校	1～6年生（視覚障がい体験）	全児童 46名
②福祉体験学習の開催			
8月1日	町内小学生を対象	夏休み福祉体験学習を開催（地域のサロンに行こう・キューブキャンドルを作ろう）	参加者 11名
12月25日	町内小学生を対象	冬休み福祉体験学習を開催（防災クッキング・デイサービスセンター利用者との交流）	参加者 6名
③デイサービスセンター利用者との交流			
6月5日	第二小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	3～4年生 17名
9月26日	第二小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	1～2年生 11名
11月27日	富岡小学校	デイサービスセンター利用者との交流を図る。	3年生 12名
事業名	実施月日	内 容	備 考
④福祉教育推進事業助成	6月～9月に申請	小中学校へ福祉教育推進事業として助成を行う（1校あたり20,000円の助成）川崎小学校、川崎第二小学校、前川小学校、富岡小学校、川崎中学校、富岡中学校	申請：6校
⑤ボランティアフェスタへの協力	8月27日	中高生にボランティア活動として協力いただいた。 ・柴田農林高等学校川崎校 15名 ・川崎中学校 10名	中高生： 25名
⑥スノーバスター活動	1月～3月	中高生による雪かきボランティア活動 ・柴田農林高等学校川崎校生徒 10名登録	雪の状況で今年度は活動なし

		・川崎中学校生徒 22 名登録	
--	--	-----------------	--

4) 見守り支援ネットワーク事業

民生児童委員協議会と連携を取りながら、事業の展開を図りました。一人暮らし高齢者への声かけについては、お茶っこ飲み会のチラシ配布時に見守りを行うなど、定期的に活動をしています。

事業名	実施月日	内 容	備考
①民生委員児童委員活動の推進と連携の強化	年間	定例会の開催（月 1 回） 3 部会による活動（年間）	12 回
②民生委員・小中高・警察連絡会議	7 月 11 日	民生委員と学校関係者、警察との連絡会議を開催（健康福祉センター）	
③児童公園遊具危険箇所調査	6 月 22 日	民生委員（児童福祉部会）よる公園遊具危険箇所の点検調査	
④民生委員朝の声かけ運動	定例会時の朝に実施	町内小中学校へ訪問し、朝の声かけを行う	11 回
⑤防犯ブザー等の配布	入学式に配布	町内の小学校新入学児童に対し、防犯ブザー等の配布	対象者： 61 名
⑥熊よけ鈴の配布	入学式に配布	町内の小中学校新入学児童・生徒に対し、熊よけ鈴の配布	対象者： 144 名

5) 地域福祉型福祉サービス

「みんなで支え合う、あったかい地域づくり」を目指し、地域住民の皆さんと一緒に支え合う活動として事業の展開を図りました。

事業名	実施月日	内 容	備考
①介護機器短期貸出し事業	随時	冠婚葬祭、小旅行の際に、車イス、補聴器の短期間無料貸出し	利用件数 2 件
②ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者 4 名	活動件数 14 件
③スノーバスターズ	1 月～3 月	一人暮らし高齢者等を対象に、中高生による雪かきボランティア活動支援 ・川崎中学校生徒 22 名登録 ・柴田農林高等学校川崎校生徒 10 名登録	雪の状況で今年度活動なし

④ 善意銀行の 預託と払出	随時	町民の善意（労力、技術、物品、現金）の預託と払出 ・ 物品預託 21 件 ・ 払出 19 件 ・ 現金寄付 15 件（209,434 円）	
⑤ 社協物品貸 出し事業	随時	レクリエーション機材、テントなど 無料貸出し	27 件

6) 受託事業

① 福祉有償運送移送サービス事業

在宅での支援を目的に、障がいを持っている方、高齢者等介護保険で認定を受けた利用者等（主に介護度 1～5）を対象に、町内外の通院、入退院の際に移送サービスを行いました。

- ・ 利用件数 233 件
- ・ 利用登録者 94 名（身体障がい者 14 名、要介護者 80 名）
- ・ 車イス対応車両での利用 230 件
- ・ 寝たきり（ストレッチャー）対応車両での利用 3 件

② 配食サービス事業

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、栄養バランスを考えた食事を提供するとともに、利用者の安否確認に努めました。

- ・ 一人暮らし高齢者 7 世帯
- ・ 高齢者世帯等 6 世帯
- ・ 配食数 延べ 829 食

③ 放課後児童教室運営

放課後における小学 1 年生から 6 年生まで昼間保護者のいない家庭の児童に、健全な遊びを通じて、情操を豊かにするための育成に努めました。

- ・ 川崎児童教室登録児童者数 99 名
- ・ 今宿児童教室登録児童者数 35 名
- ・ 碁石児童教室登録児童者数 28 名
- ・ 前川児童教室登録児童者数 14 名

7) 当事者等支援事業

一人暮らし高齢者の会食会においては、役場消費生活相談員より「消費者

被害に遭わないために」と題し、講話をいただきました。その後は、コミュニケーション麻雀をしながら交流を深めました。

事業名	実施月日	内 容	備 考
①一人暮らし高齢者のつどい	10月11日	65歳以上の高齢者を対象に、会食をし、親睦を図った。	参加者：59名
②ほのぼの会食会	3月28日	講話：「消費者被害に遭わないために」講師：消費生活相談員 本多 純子 氏	参加者：37名 協力者：6名
③非常持ち出し袋の配布	12月19日	一人暮らし高齢者の方へ、非常持ち出し袋を配布 ・新規対象者 13名 更新者 16名	
④寒糶づくり	1月29日	寒糶づくりを通し地域のネットワークづくりを図った。	参加者：28名
⑤交通・海難・労災遺児への支援	3月20日	1) 交通・海難・労災遺児を対象に、経済的支援を行う 1名あたり15,000円の商品券を贈呈	対象者：2名
⑥福祉のつどい支援	10月6日	川崎町しょうがい者連絡協議会主催による「福祉のつどい」参加協力	参加者：48名
⑦青少年健全育成事業	年間	町内小中学校支援学級の児童生徒を対象に学級活動助成を行う ・川小2名、第二小1名、前川小1名、川中5名	対象者：9名
⑧火災等災害見舞事業	随時	火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。(社協30,000円) ・全焼 1件	
⑩生活困窮者への支援	随時	善意銀行による緊急時の食糧支援 フードバンク協定における食糧支援	支援：1件
⑫法外支援在宅サービス	随時	現行制度の谷間にある対象者に対し、訪問介護員の派遣や、通所介護事業所の利用を図る	対象者：4名 利用数：63回

8) 共同募金委員会事業

①赤い羽根共同募金運動

○10月1日から実施した赤い羽根運動は、1,444,091円の募金額となり全額宮城県共同募金会へ送金しました。

②歳末たすけあい運動

○12月1日～31日に実施した歳末たすけあい募金運動は、各団体等からのチャリティー募金や、篤志募金などで128,756円が集まり、次年度の子ども見守り事業と、災害時対策事業へ配分されます。また、川崎町婦人団体連絡協議会より当て布や、タオル、シーツ類422枚寄付をいただき、施設等へ配布しました。

③共同募金による配分

○地域福祉事業…川崎町社会福祉協議会へ 838,805円

④その他の活動・会議・研修等

月 日	内 容	場 所	備 考
4月19日	各小学校へ防犯ブザー配布 ・新入学生 44名	各小学校	
5月22日	川崎町共同募金委員会監事会	福祉センター	2名
5月29日	川崎町共同募金委員会理事会	福祉センター	9名
6月15日	宮城県共同募金会評議員会	仙台市	会長出席
7月10日	市町村共募事務局長・担当者会議	仙台市	2名
10月1日	広報誌「赤い羽根だより」発行	川崎町内	全世帯
10月1日～ 12月31日	赤い羽根共同募金運動実施	川崎町内	募金額 1,444,091円
12月1日 ～31日	歳末たすけあい運動（窓口募金受付）	川崎町内	募金額 128,756円
12月19日	歳末たすけあい配分委員会	福祉センター	9名
2月5日	市町村共募担当者ミーティング	仙台市	1名
3月28日	宮城県共同募金会評議員会	仙台市	会長出席

⑤災害義援金等受付窓口の設置

- 西日本豪雨災害義援金…122,726円
- 北海道胆振東部地震災害義援金…9,123円
- むすび丸ピンバッチ募金…10,000円

⑥小規模災害見舞金の交付

- 火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。
 - ・全焼…1件（30,000円）

9) 関係機関・団体との連携

町内の福祉団体の事務局を担い協働・支援に努め、福祉団体の育成と強化を図りました。

①川崎町民生児童委員協議会運営支援

月 日	事 業 名	場 所	内 容
4月20日	県南ブロック民 児協連絡会理事 会・総会	角田市	4市7町民児協総会
4月25日	役員会、監事会	福祉センター	29年度事業報告決算審議監査 30年度事業計画予算審議
	定例会総会	福祉センター	29年度事業報告会計決算 30年度事業計画予算案 民児協活動保険について 研修「高齢者福祉の概要について」
5月24日	定例会	福祉センター	事例検討会
5月25日	県民児協議会 評議員総会	仙台市	29年度事業報告決算審議 30年度事業計画予算審議
6月6日	民児協会長・事務 担当者会議	松島町	
6月21日	定例会	福祉センター	グラウンドゴルフ
	児童福祉部会活 動	町内公園	児童公園等危険箇所点検
7月10日	定例会	福祉センター	学校・警察連絡会議 担当地区全世帯調査・整備
	社会を明るくす る運動参加	町内	学校訪問街頭声かけ
8月21日	定例会	福祉センター	ボランティアサマーフェスタ 準備
8月25日	ボランティアサ マーフェスタ	福祉センター	民生委員参加協力
9月14日	デイサービス敬 老会への協力	福祉センター	13名協力
9月21日	主任児童委員研 修会	仙台市	2名参加
9月27日	定例会	福祉センター	相談支援活動のポイント
10月24日	定例会	栗原市	視察研修 26名参加
11月9日	一人暮らし高齢 者のつどい協力	松島町	6名参加協力

11月16日	県南ブロック民 児協研修会	角田市	5名参加
11月20日	定例会	福祉センター	高齢者のDV・虐待問題
12月11日	在宅介護者のつ どい協力	仙台市	5名参加協力
12月19日	定例会	福祉センター	こども園入園予定児童諮問会 非常持出袋配布依頼
1月22日	定例会	福祉センター	福祉台帳について
2月27日	定例会	大河原町	消費者被害に遭わないために
2月	準要保護児童生 徒打ち合わせ	各学校	小中学校ごとに協議
3月20日	定例会	福祉センター	事例検討会

②川崎町ボランティア友の会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月3日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	24名
4月11日	監事会・役員会	福祉センター	11名
4月23日	総会	福祉センター	11名
5月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	36名
5月11日	仙南地方ボランティア連絡協議 会第1回 理事・事務担当者会議	柴田町	会長、副会長 出席
6月7日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	29名
6月7日	こころ病院お楽しみ会へ協力	こころ病院	14名
6月15日	仙南地方ボランティア連絡協議 会 総会	柴田町	6名
7月10日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	26名
7月19日	ボランティア団体情報交換会	福祉センター	5名
8月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	18名
8月25日	ボランティアサマーフェスタ, 参加(歳末たすけあい募金へ 40,800円寄付)	福祉センター	12名
8月30日	仙南地方ボランティア連絡協議 会第2回理事・事務担当者会議	柴田町	会長、副会長 出席
9月9日	川崎町レイクサイドマラソンへ の協力	B&G 海洋センタ ー	10名
9月12日	災害時に関する研修	山村開発センター	3名
9月13日	お茶っこ飲み会食会	福祉センター	46名

10月5日	第23回仙南地方ボランティア交流研修会	七ヶ宿町	8名
10月16日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	24名
10月19日	移動研修	石巻市	15名
11月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	25名
12月12日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	40名
1月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	29名
2月4日	NPO法人取得20周年記念大会	仙台市	8名
2月6日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	24名
2月22日	仙南地方ボランティア連絡協議会第3回理事会	柴田町	会長、副会長出席
3月6日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	29名

③川崎町身体しょうがい者福祉協会支援

月 日	事業名	場 所	備 考
4月27日	市町村身障協会会長・担当者会議	宮城県障害者福祉センター	会長出席
5月31日	監事会	福祉センター	5名
5月31日	総 会	福祉センター	12名
5月31日	川崎町しょうがい者連絡協議会総会出席	福祉センター	12名
7月13日	体育大会の練習	福祉センター	12名
7月18日	体育大会の練習	福祉センター	10名
7月25日	第55回仙南地方身体障害者体育大会準備	村田町民体育館	4名
7月26日	第55回仙南地方身体障害者体育大会	村田町民体育館	15名
8月26日	宮城県身体障害者福祉協会設立60周年記念フェスティバル	宮城県障害者福祉センター	6名参加
10月6日	『福祉のつどい』グラウンドゴルフ大会	福祉センター	48名
10月17～18日	「身しょうがいのつどい」	岩手県盛岡市方面	20名
12月3日	カラオケ交流会	カラオケ家ししなご	5名
2月18～19日	村田町身体障害者福祉協会との情報交換会	仙台市秋保町	5名

④川崎町遺族会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月30日	護国神社春季大祭	仙台市	2名
6月3日	常磐台霊苑清掃奉仕	仙台市	2名
6月19日	監事会・役員会	福祉センター	7名
6月19日	総会	福祉センター	10名
10月29～ 11月1日	第51次沖縄宮城之塔慰霊祭並 びに戦跡慰霊巡拝	沖縄県	1名

⑤仙南地方ボランティア連絡協議会支援（仙南7町による持ち回り）

月 日	事 業 名	場 所	備 考
5月11日	第1回理事・事務担当者会議	柴田町	3名
6月15日	総会	柴田町	6名
8月30日	第2回理事・事務担当者会議	柴田町	3名
10月5日	第23回仙南地方ボランティア 交流研修会	七ヶ宿町	8名
2月22日	第3回理事・事務担当者会議	柴田町	3名
3月31日	「ボランティア広報誌」発刊		500部発刊

⑥宮城県身体障害者福祉協会仙南地方連絡協議会活動支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月24日	第1回理事・事務担当者会議	蔵王町	2名
5月22日	総会	蔵王町	5名
6月19日	第2回理事・事務担当者会議	蔵王町	2名
10月22～ 23日	役員・相談員・地域指導者及び 事務担当者合同研修会	村田町	4名
2月26日	第3回理事・事務担当者会議	蔵王町	2名

⑦心身障害児者親の会への支援…活動費助成

⑧母子福祉会への支援…活動費助成

⑨保護司会・更生女性会への支援…活動費助成

⑩川崎町老人クラブ連合会への協力…10月24日 シニアスポーツ大会への
協力 職員2名

2. 福祉サービス利用援助事業

1) 日常生活自立支援事業（まもり一ふ事業）

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、判断が難しい方に対し、サービスを適切に利用し安心した生活を送れるよう支援しています。

具体的な支援は、毎月、生活支援員や専門員が生活費や公共料金等の支

払いについて通帳からの出金管理を行うものです。

○まもり一ぶ契約… 5名

対象者別	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
利用者（数）	0	2	3	0	5
支援回数（回）	0	34	53	0	87

2) 生活相談運営事業

生活相談員3名による日常こまりごとの相談窓口対応

相談内容は、生活全般に関する相談では、一つだけではなく、複数の相談内容を含んでおり、すぐに解決できないケースなどもありました。また、同じ人が継続して相談にくるケースなどもありました。

○実施場所 川崎町健康福祉センター

○開設日時 毎週水曜日 要予約制にて実施

○相談件数

年度	30年	29年	28年
相談件数	12	23	35

3) 法人後見事業

成年後見人として認知症高齢者、知的障がい者等の保護と権利の擁護に努めました。主な支援内容は、生活費等の引き出しや、通院等の支払いを行うとともに定期的に訪問し、利用者の状況確認を行いました。

○成年後見（町長申立）…2名（被後見人1名、被保佐人1名）

○支援内容…金銭管理、家裁との調整・報告、定期的な状況訪問

4) 各種福祉資金の貸付事業

①生活安定資金（川崎町社会福祉協議会）

生活困窮者に対し、生活の一時資金として、無利子で50,000円の貸し付けを行いました。

○相談件数…12件

○食糧支援…1件

○貸付状況…1件

②生活福祉資金（宮城県社会福祉協議会）

低所得世帯・身体障がい者世帯等に対し、資金の貸付を行うことにより、自立更生の促進を図ることを目的とする資金の貸し付けを行っています。

○貸付状況…1件（就学支援費の申請）

○償還状況…更生資金技能習得費 1件、修学資金 1件、福祉費 1件
緊急小口資金 24件（東日本大震災による緊急小口資金貸付）

③生活福祉資金調査委員会

○健康福祉センター…3月20日 生活相談員との会議を開催

5) 苦情相談・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当を設置し、中立、公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めました。

○苦情受付件数… 0件

II. 在宅福祉サービスの推進

1. 介護保険事業の推進

1) 居宅介護支援事業所

様々な身体状況により、何らかの介護が必要になった場合に、介護保険制度でどのような手続きでどのようなサービスが受けられるのかを説明し、本人や家族の要望に合わせて申請代行から、介護サービス計画作成を行い、スムーズなサービス利用と、安心して在宅での生活ができるよう支援を行いました。

○営業日…月曜日～金曜日

○要介護ケアプラン作成…月平均 52.8名

○要支援介護予防プラン作成…月平均 7.7名（町からの受託）

○認定調査依頼…2件（町からの受託）

2) 訪問介護・予防訪問介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、自宅へ訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、調理、洗濯、買い物などの生活援助を行い、在宅で自立した生活、快適な生活ができるようサービスの提供を行いました。

○営業日…年中無休

○1日平均…7.4名

3) 通所介護・予防通所介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、デイサービスセンターを利用し、その方の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況を踏まえながら必要な援助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的負担の軽減を図りな

がらサービスの提供に努めました。

○営業日…月曜日～土曜日

○1日平均…23.1名

4) 障がい者デイサービスセンター受け入れ

昨年より、障がいを持っている方のデイサービスセンター受け入れを行っております。

○受け入れ日…毎週木曜日

○利用者…1名

Ⅲ. 法人運営体制の整備

1. 社協基盤の充実・強化

1) 社協組織の強化

職員の資質向上と、福祉サービスの向上を目的に、研修会等へ参加し各種資格の取得を促進しました。また、社会福祉法人制度の改革に向けて体制整備を図りました。

①理事会・評議員会・監査等

月 日	区 分	内 容	備 考
5月23日	監事会	・平成年29度事業及び会計決算監査	2名
5月29日	理事会	・平成29年度事業報告及び収支決算報告について ・評議員会の招集について ・評議員選任候補者の推薦について	9名
6月22日	評議員会	・平成29年度事業報告及び収支決算報告について ・理事の選任について	15名
7月27日	町の監査	・平成29度事業実施状況及び会計決算について	2名
1月24日	理事会	・介護保険法に基づく実地指導の結果について ・就業規則の改正について ・給与規定の改正について	10名
3月15日	理事会	・平成30年度補正予算(1次)について ・平成31年度事業計画について	11名

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 31 年度予算について ・評議員会の招集について ・平成 31 年度川崎町児童教室事業等業務委託契約締結について 	
3 月 26 日	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度補正予算（1 次）について ・平成 31 年度事業計画について ・平成 31 年度会計収支予算について 	17 名
3 月 28 日	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局長の任命について 	書面決議
毎月 1 回	月次監査	<ul style="list-style-type: none"> ・吉田税理士事務所による月次監査 	

②会議等

月 日	内 容	会 場	備 考
4 月 9 日	川崎町母子寡婦福祉協議会総会	福祉センター	1 名
4 月 23 日	川崎町ボランティア友の会総会	福祉センター	1 名
4 月 26 日	ふれあいネットワーク運営委員会	福祉センター	2 名
4 月 27 日	川崎町更生保護女性会総会	公民館	1 名
5 月 8 日	6.12 総合防災訓練全体会議	公民館	1 名
5 月 11 日	仙南地区社会福祉協議会連絡会総会・県南地域社会福祉協議会連絡会総会	大河原町	3 名
5 月 25 日	川崎町シニア大学開講式	山村開発	1 名
5 月 30 日	川崎町老人クラブ連合会総会	福祉センター	1 名
5 月 31 日	川崎町身体しょうがい者福祉協会総会	福祉センター	1 名
5 月 31 日	川崎町しょうがい者連絡協議会総会	福祉センター	1 名
6 月 8 日	災害時相互支援協定に基づく災害支援連絡会議及び担当者会議	仙台市	1 名
6 月 11 日	川崎町シルバー人材センター設立準備委員会	山村開発	1 名
6 月 13 日	社会を明るくする運動推進委員会	山村開発	2 名
6 月 14 日	川崎町児童教室運営協議会	児童教室	1 名
6 月 18 日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定担当者会議	仙台市	1 名
6 月 19 日	川崎町遺族会総会	福祉センター	1 名
7 月 5 日	市町村社会福祉協議会会長・局長会議	松島町	2 名
7 月 10 日	地域密着型サービス事業運営推進委員会	福祉センター	1 名
7 月 10 日	市町村共同募金委員会事務局長・担当者会議	仙台市	2 名
7 月 11 日	認知症地域支援推進員連絡会	福祉センター	1 名
7 月 12 日	市町村民児協事務局担当者会議	仙台市	1 名

7月25日	居宅介護支援事業所集団指導	大河原町	1名
7月25日	訪問介護事業所集団指導	大河原町	1名
7月27日	通所介護事業所集団指導	大河原町	2名
7月31日	宮城県共同募金会評議員会	仙台市	1名
9月10日	高齢者見守りネットワーク事業委員会	福祉センター	2名
9月19日	仙台都市圏域社協災害VC協定担当者会議	仙台市	1名
9月19日	仙南地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	大河原町	1名
9月21日	介護保険事業所実地指導	福祉センター	5名
9月28日	要保護児童対策地域協議会実務者会議	福祉センター	1名
10月23日	仙台都市圏域社協災害VC協定幹事会	仙台市	1名
10月31日	市町村身体障害者福祉協会長・事務担当者会議	仙台市	2名
11月7日	宮城県社会福祉大会 受賞者 1名	仙台市	3名
11月8日	川崎町表彰式	町役場	1名
11月13日	宮城県共同募金会巡回訪問	福祉センター	2名
11月15日	年末調整及び消費税軽減税率制度説明会	白石市	1名
11月22日	市町村社会福祉協議会地域福祉担当者会議	仙台市	1名
1月10日	新年あいさつ会	公民館	1名
1月23日	川崎町児童教室運営協議会	児童教室	1名
1月31日	仙南圏域認知症地域ケア推進会議	大河原町	1名
2月5日	宮城県共同募金会会計担当者ミーティング	仙台市	1名
2月6日	川崎町防災会議	山村開発	1名
2月15日	川崎シニア大学閉講式	山村開発	1名
2月15日	仙台都市圏域社協災害VC協定担当者会議	大衡村	1名
2月22日	生活支援コーディネーター等情報交換会	大河原町	1名
2月28日	県南地域社会福祉協議会連絡会事務局長会議	柴田町	2名
3月1日	地域福祉フォーラム	仙台市	1名
3月4日	市町村社会福祉協議会事務局長会議	仙台市	1名
3月6日	ボランティア活動保険総合補償制度事務説明会	仙台市	1名
3月6日	市町村社会福祉協議会ボランティア業務担当者情報共有会議	仙台市	1名
3月12日	地域密着型サービス事業推進委員会	川崎町	1名
3月15日	日常生活自立支援事業市町村社会福祉協議	仙台市	1名

	会担当者連絡会議		
3月20日	生活相談所運営及び生活福祉資金調査委員会	福祉センター	3名

③社協会員の加入促進

社協事業への理解普及とともに一般会員、賛助会員、団体会員の加入促進を図りました。

- 一般会費数 2,351件
- 賛助会費数 57件
- 団体会費数 7件

2) 職員体制の整備と資質向上

①法人研修・職員研修等

月 日	研 修 内 容	会 場	備 考
4月17日	ほのぼのシステム説明会	仙台市	1名
4月20日	ほのぼのシステム説明会	仙台市	2名
5月23日	介護支援専門員研修会	仙台市	1名
5月26日	ケアマネ協会研修	仙台市	2名
6月4日	第2地域情報交換会	大河原町	1名
7月4日	みやぎ地域サポートセンター生活支援員全体研修会	仙台市	1名
7月24日 25日	認知症地域支援推進員研修	仙台市	1名
7月25日	安全運転管理者講習会	柴田町	1名
9月3日	介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
9月10日	介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
9月11日	介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
9月11日	第2地域研修会	柴田町	4名
9月12日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	岩沼市	2名
9月18日	介護支援専門員更新研修	仙台市	1名
9月26日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	岩沼市	2名
9月26日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	名取市	2名
9月26日	自立支援を考えるセミナー	大河原町	1名
10月1日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	岩沼市	2名
10月15日	放課後児童支援員宮城県認定資格研修	岩沼市	2名
10月19日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	山元町	2名
10月25日	第3回児童館職員等研修会	仙台市	1名

11月13日	年金委員・健康保険委員研修会	岩沼市	1名
11月19日	児童職員等スキルアップ研修会	仙台市	1名
12月4日	遊びの技術研修会	仙台市	1名
12月10日	仙南地区社協連絡会職員研修会	柴田町	2名
12月13日	仙南ケアマネ協会研修	大河原町	1名
12月13日	被災者支援アドバイザー研修	仙台市	1名
12月14日	被災者支援アドバイザー研修	仙台市	1名
12月18日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	仙台市	3名
1月18日	放課後児童支援員(資質向上)研修会	名取市	5名
1月25日	第2地域情報交換会	大河原町	2名
1月25日	まもり一ぶ地域別研修	柴田町	1名
1月30日	生活福祉資金貸付事業担当者研修会	仙台市	1名
2月5日	社会福祉法人運営研修会	仙台市	1名
2月7日	遊びの技術研修会	仙台市	2名
2月22日	生活支援コーディネーター情報交換会	大河原町	1名
3月6日	仙台都市圏域災害VC協定合同研修会	仙台市	3名
3月12日	健康保険・年金委員合同研修会	大河原町	1名

②職員全体ミーティングの開催

月 日	内 容	備 考
5月1日	研修会：「社協の役割について」 講師：宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉課 次長 高橋 賢一 氏	21名
8月20日	介護サービス事業所研修：介護者に寄り添うために	12名
11月26日	介護サービス事業所研修：在宅医療・介護連携の実際	16名

③介護体験実習生の受入・協力

柴田農林高等学校川崎校における実習プログラムに基づく講義並びに現場実習を通じた福祉の知識習得向上に協力しました。

○柴田農林高等学校川崎校「家庭看護・福祉」への協力 8名

月 日	内 容	備 考
5月9日	講義「地域福祉の事業・サービスを知る」	1時間
5月23日	講義「利用者や家族から信頼されるには」	1時間
10月10日	講義「デイサービスの内容を知る」	1時間
10月17日	実技・演習「身体介護の方法を知る」	1時間
11月7日	実習「レクリエーション参加」	1時間
12月5日	実習「レクリエーション実践」	1時間